

空手国際大会

KARATE1プレミアリーグ/KARATE1シリーズA 団体形

佛教大学3年生の梅景唯さん(男山第三中出身)が、1月26～28日にパリで開催されたKARATE1プレミアリーグと、2月9～11日にスペインで開催されたKARATE1シリーズAの団体形で優勝しました。梅景さんは、全日本空手道連盟・ナショナルチームに所属。3人一組で行う団体形の日本代表として国際大会に出場し、数多くの金メダルを獲得しています。

今後の目標は、「11月に行われる世界空手道選手権大会で優勝すること」と力強く話す梅景さん。「団体形は3人で動きを合わせる必要がある」とお互いの呼吸感を意識しながら、日々稽古を重ねておられます。



道場での練習風景 (左が梅景さん)



梅景唯さん(男山第三中出身)
目標は「世界選手権」



1月に開催されたパリ・KARATE1プレミアリーグでの金メダルと梅景さん

笑顔あふれる子育て応援

2月7日、21日、生涯学習センターふれあいホールで、音を聞いて即興で体を動かす「親子で一緒にリトミック♪」が開催され、全27組の親子が参加しました。

この講座は、子育て支援事業の一環として、同センターが企画。「リトミック」の教室や発表会を、市内外で開いている廣瀬道代さんを講師に招いて行われました。

親子で一緒にリトミック♪

子どもも動きたくありません」と紹介。参加者たちは、廣瀬さんがピアノの演奏や歌で伝える、散歩や雪遊びなどのシチュエーションを想像しながら、体を動かしました。雪遊びの場面では、雪に見立てた綿をちぎったり、投げたり、丸めたりして遊びました。



雪に見立てた綿を上に向けて遊ぶ親子

まちの話題

このページでは、市民の皆さんの活躍やまちの話題などを紹介しています。身近な話題や、広報紙についての意見を、秘書広報課までお寄せください。

オリンピック金メダリスト 吉田沙保里さん講演

1月28日、文化センター大ホールで「八幡市体育協会創設50周年・八幡市スポーツ少年団創設30周年記念式典」が行われました。

また同日、講演会が開催され、レスリング女子オリンピック金メダリストの吉田沙保里さんが招かれ、選手生活やオリンピックで感じた思いなどを話しました。吉田さんは「一番緊張したのは、3連覇がかかったロンドン五輪。伊調選手、小原選手が金メダルを取ったので、自分も取らなさいいけないと

思った」と振り返りました。リオ五輪では「気持ちで負けてしまったのかなと思う」と話し、今後について「2年後の東京オリンピックに出場できれば出たいが、まずは結婚、出産をしたい」との思いを述べました。

講演会の後半では、オリンピックで獲得した4つのメダルを、大会ごとの思い出を織り交ぜながら紹介。最後に、会場に集まった子どもたちへ「目標や夢をもって頑張ってください」とエールを送りました。

勇気を出して鬼は外

みその保育園で節分行事

2月2日、みその保育園で市商工会の協力を得て、節分行事が行われました。園児121人が紅白玉を豆に見立てて鬼にまきました。

同会では、社会貢献活動の一環として、毎年市内の保育園・幼稚園を回っており、今年は3園に訪問しました。

園児たちがドキドキした様子で鬼を待っていると「ドン、ドン」という大

きな太鼓の音に合わせて、同会青年部員扮する赤鬼と青鬼が登場。

園児たちは金棒を持った鬼から逃げようと、園庭を走り回り、近づいて顔を覗き込んでくる大きな鬼たちにびっくりして泣いてしまう園児もいました。

しかし、園児たちは勇気を振り絞り、鬼につかまった友だちを助けようとしたり、積極的に鬼に近づいて紅白玉を投げたりして、鬼を園から追い払いました。

田中柚子ちゃん(6)は「鬼がくる前はこわかったけど、豆を投げるのは面白くて楽しかった」と笑顔で話していました。



鬼に向かって豆に見立てた紅白玉を投げる園児たち

メダルの説明をする吉田さん(右)